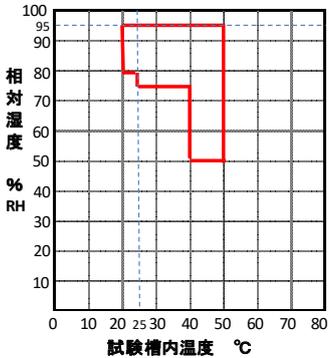
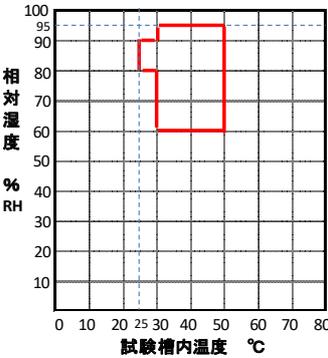


ガス腐食試験の紹介

大気中には、排気ガス等から由来する硫化水素 H_2S 、二酸化硫黄 SO_2 、二酸化窒素 NO_2 、塩素 Cl_2 の他、大気中で発生するオゾン O_3 などの腐食性ガスが存在しています。部品・機器が使用される環境によっては、このようなガスにより腐食されることがあります。このような環境を模した試験として、IEC、JIS、ISO、ASTM等様々な規格でガス腐食試験方法が規定されています。

弊社では、**低濃度(ppbレベル)**と**高濃度(ppmレベル)**の**ガス腐食試験機**を保有しており、各種ガスの単一及び、混合ガスでのガス腐食試験が可能です。(試験条件はご相談下さい。)

		低濃度用	高濃度用
装置名		定流量フロー形ガス試験機GH-180VL (株山崎精機研究所製)	ガス腐食試験機 GS-4型 (スガ試験機株製)
装置外観			
温度範囲(°C)		20~50(±0.5)	室温~50(±1)
相対湿度(%RH)		75~95(±5) (槽内温度25°C以上) 50~95(±5) (槽内温度40°C以上)	60~95(±5)
温湿度調整可能範囲			
濃度範囲	H_2S	5ppb~250ppb	1ppm~30ppm、左記範囲外はご相談下さい
	NO_2	50ppb~2500ppb	1ppm~20ppm、左記範囲外はご相談下さい
	SO_2	50ppb~2500ppb	1ppm~30ppm、左記範囲外はご相談下さい
	Cl_2	5ppb~250ppb	対応不可
	O_3	300ppb~6000ppb	対応不可
槽内寸法	幅500mm、奥行500mm、高さ700mm		幅380mm、奥行380mm、高さ140mm
試験槽入口寸法	幅350mm、高さ430mm		
耐荷重	20kg		3kg
参照テクニカルレポート	HRM-1610 低濃度(ppbレベル)ガス腐食試験		HRM-1906 高濃度(ppmレベル)ガス腐食試験